

令和2年版環境白書

第1章 人と自然との共生の確保

第1節 自然とのふれあいの推進

1. 優れた自然の保全

(4) 小豆原埋没林の保存と利用

(1) 事業目的

三瓶山の小豆原地区に存在する埋没林は、約4000年前の三瓶山の噴火により巨木が埋没したものであることが、調査により明らかとなっています。縄文時代の森の様子を知ることができる貴重な史料であることから、国の天然記念物に指定されるとともに、出土した場所を「三瓶小豆原埋没林公園」として整備し、保存と活用を進めています。

(2) 取組状況

平成19年度からは各分野の専門家による「三瓶小豆原埋没林保存検討委員会」を設置し、保存活用方法の検討を行い、平成31年2月に「三瓶小豆原埋没林保存活用計画」を策定しました。

令和元年度は、三瓶小豆原埋没林保存活用計画に基づき、ガイダンス施設の整備や埋没木の保存対策の検討を行いました。

【担当課】

所属名	問い合わせ先
自然環境課	0852-22-5347